

日本台湾学会

第 17 回学術大会プログラム

2015 年 5 月 23 日（土） 於：東北大学川内北キャンパス

共催：（公財）交流協会

公開シンポジウム協力：（公財）仙台観光国際協会

受付開始： 08：50（場所：講義棟 B・C 棟間通路、分科会は C 棟 1F にて開催）

分科会第 I 部： 09：20-11：10

分科会第 II 部： 11：20-13：10

分科会第 III 部： 13：20-15：10

シンポジウム： 15：20-17：50（場所：講義棟 C 棟 2F C200 教室）

「東日本大震災と台日交流—台南市と仙台市の青少年交流事業を例として」

懇親会： 18：00-18：30（場所：講義棟 C 棟 2F C200 教室）

懇親会： 18：40-20：40（場所：厚生会館キッチンテラス Couleur）

	第 I 部					第 II 部					第 III 部				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
分科会	企画	企画	自由論題	自由論題	自由論題	企画	企画	企画	自由論題	自由論題	企画	企画	企画	自由論題	自由論題
会	社会学	歴史学	人類学	社会学・経済学	文学	社会学	文学	歴史学	歴史学	政治学	人類学	文学	歴史学	歴史学	政治学・社会学
教室	C103	C101	C102	C104	C105	C102	C105	C101	C103	C104	C101	C103	C102	C104	C105

*使用言語：原則として日本語。

*****《第 I 部 09:20-11:10》*****

◇第 1 分科会（社会学） 1セッション企画

「2000 年代以降の台湾農村—ポスト生産主義、新自由主義、地方分権のなかで」

◎企画責任者：星純子（茨城大学）

◎座長：松本充豊（京都女子大学）

◎報告

・星純子（茨城大学）

「台湾の商品作物における「技術の語り」—台中区東勢区の寄接ナシ栽培を例に」

・前野清太朗（東京大学・院生）

「外部資源がゆさぶる農村社会のネットワーク—中部農村 2 地区の地域おこし事例から」

◎コメンテーター：佐藤幸人（アジア経済研究所）、上水流久彦（県立広島大学）

◇第2分科会（歴史学） 2セッション企画（第8分科会に続く）

「台湾土地調査事業と植民地社会」

◎企画責任者：呉密察（台湾大学）

◎座長：若林正文（早稲田大学）

◎報告

・呉密察（台湾大学）

「台湾土地調査事業の歴史的意義（1898-1904）」

・許佩賢（台湾師範大学）

「日本統治初期台湾における伝統的学田の「近代化」」

◎コメンテーター：栗原純（東京女子大学）

◇第3分科会（人類学） 自由論題

◎座長：横田祥子（滋賀県立大学）、植野弘子（東洋大学）

◎報告

・村島健司（関西学院大学）

「台湾タイ族における文化継承と再創造—清境地区における実践を中心に」

・山西弘朗（東京外国語大学・院生）

「八八水害復興における恒久住宅政策が原住民村落に与えた影響

—高雄ブヌン村落の事例から」

◎コメンテーター：植野弘子（東洋大学）、石垣直（沖縄国際大学）

◇第4分科会（社会学・経済学） 自由論題

◎座長：朝元照雄（九州産業大学）

◎報告

・寺沢重法（北海道大学）

「社会階層によって規定される宗教性とは何か？—職業階層に着目して」

・赤羽淳（横浜市立大学）

「追隨戦略の新局面—友達光電（AUO）の事例を通じて」

◎コメンテーター：村瀬洋一（立教大学）、川上桃子（アジア経済研究所）

◇第5分科会（文学） 自由論題

◎座長：星名宏修（一橋大学）

◎報告

・許時嘉（山形大学）

「明治期日本漢詩人の海外活動と漢詩文創作—靑山衣洲を例にして」

・倉本知明（文藻外語大学）

「現代台湾における中国語俳句—新俳句運動期における台湾詩人たちの創作活動を中心に」

◎コメンテーター：橋本恭子（日本社会事業大学）、三木直大（広島大学）

*****《第II部 11:20-13:10》*****

◇第6分科会（社会学） 1セッション企画（開催校企画）

「比較の中の台湾—東アジアにおける社会階層と不平等」

◎企画責任者：沼崎一郎（東北大学）

◎座長：佐藤嘉倫（東北大学）

◎報告

・有田伸（東京大学）

「社会階層構造の日本・韓国・台湾比較」

・竹ノ下弘久（上智大学）

「自営業の継続と安定化をめぐる国際比較—家族、ジェンダー、労働市場の視点から」

◎コメンテーター：三輪哲（東北大学）、神林博史（東北学院大学）

◇第7分科会（文学） 1セッション企画

「作品改編の戦略と意図—通俗小説と純文学からのアプローチ」

◎企画責任者：張文菁（早稲田大学）

◎座長：垂水千恵（横浜国立大学）

◎報告

・張文菁（早稲田大学）

「50年代台湾言情小説と通俗出版の專業化」

・八木はるな（東京大学・院生）

「白先勇「孽子」の改編とその受容—映画、テレビドラマ、舞台劇をめぐって」

◎コメンテーター：星名宏修（一橋大学）、山口守（日本大学）

◇第8分科会（歴史学） 2セッション企画（第2分科会より続く）

「台湾土地調査事業と植民地社会」

◎企画責任者：吳密察（台湾大学）

◎座長：若林正丈（早稲田大学）

◎報告

・曾文亮（中央研究院台湾史研究所）

「日本統治前期台湾の伝統的家産における「土地革命」」

・新田龍希（東京大学・院生）

「台湾土地調査事業と地域社会—調査を担った台湾人の視点から」

◎コメンテーター：栗原純（東京女子大学）

◇第9分科会（歴史学） 自由論題

◎座長：菅野敦志（名桜大学）

◎報告

・黄美恵（文化大学）

「植民地台湾の地方官僚と地方行政—台北県知事橋口文蔵を中心として」

・大浜郁子（琉球大学）

「田代安定による沖縄の「旧慣」調査と臨時台湾旧慣調査会」

◎コメンテーター：やまだあつし（名古屋市立大学）、何義麟（台北教育大学）

◇第10分科会（政治学） 自由論題

◎座長：北波道子（関西大学）

◎報告

・米多（MI Duo）（東京大学・院生）

「アジア冷戦と華韓関係の変容（1964-1973）—アジア反共連携の課題を中心に」

・許珩（東京大学・院生）

「1960年代の日台関係における経済外交—第一次円借款を中心に」

◎コメンテーター：福田円（法政大学）、清水麗（東京大学）

*****《第Ⅲ部 13:20-15:10》*****

◇第11分科会（人類学） 1セッション企画（開催校企画）

「東日本大震災を契機とした台湾と東北の交流—岩手県と宮城県の事例から」

◎企画責任者：沼崎一郎（東北大学）

◎座長：川口幸大（東北大学）

◎報告

・一條文佳（東北大学・院生）、沼崎一郎（東北大学）

「台南市青少年訪問団派遣事業—被災者招待型ツーリズムの人類学」

・原英子（岩手県立大学）

「震災を契機とした岩手県と台湾との交流」

◎コメンテーター：佐藤智子（岩手県立大学）、横田祥子（滋賀県立大学）

◇第12分科会（文学） 1セッション企画

「台湾児童文学研究序説—日本統治期台湾及び戦前期「日本内地」における児童文学」

◎企画責任者：河原功（台湾協会）

◎座長：下村作次郎（天理大学）

◎報告

・中島利郎（岐阜聖徳学園大学）

「日本統治期の台湾の児童文学」

・河原功（台湾協会）

「戦前期「日本内地」における台湾児童文学」

◎コメンテーター：澤井律之（京都光華女子大学）、藤澤太郎（桜美林大学）

◇第13分科会（歴史学） 1セッション企画

「「戦後」台湾における国民党政権の映像資料の可能性—統治・宣伝・正統性」

◎企画責任者：三澤真美恵（日本大学）

◎座長：黄英哲（愛知大学）

◎報告

・川島真（東京大学）

「1970-80年代中華民国の対日宣伝—大阪辦事處所蔵フィルムを中心に」

・三澤真美恵（日本大学）

「1950年代前半台湾の映画館における国歌プログラムの確立」

◎コメンテーター：菅野敦志（名桜大学）

◇第14分科会（歴史学） 自由論題

◎座長：山崎直也（帝京大学）

◎報告

・周俊宇（東京大学大学院博士課程）

「日本統治下台湾の本島人教育問題からみた台湾人認識」

◎コメンテーター：所澤潤（東京未来大学）、松金公正（宇都宮大学）

◇第15分科会（政治学・社会学） 自由論題

◎座長：松本充豊（京都女子大学）

◎報告

・五十嵐隆幸（防衛大学校・院生）

「蔣経国時代の国軍再編（1972-88）」

—「大陸反攻」作戦の準備と「台湾防衛」作戦の能力向上

・萩原豪（高崎商科大学）

「台湾における原子力問題を中心としたエネルギー・環境政策の変遷」

◎コメンテーター：門間理良（防衛省防衛研究所）、明日香壽川（東北大学）

***** 《公開シンポジウム 15:20-17:50》*****

「東日本大震災と台日交流—台南市と仙台市の青少年交流事業を例として」（会場：C200 教室）

1. 挨拶： 仙台市副市長 伊藤 敬幹
2. 主旨説明： 第17回学術大会実行委員長 沼崎 一郎（東北大学）
3. 報告： 台南市 陳 秋廷（奇美集団）中国語、通訳付
仙台市 須藤 伸子（仙台観光国際協会）
仙台市 平間 眞珠（第1回訪問団員、宮城教育大学4年）
仙台市 小田 創（第9回訪問団員、仙台二高卒業）
台南市 吳 柏霖（学生サポーター、南台科技大学4年）
台南市 葉 蓁蓁（南台科技大学）
4. コメンテーター： 小松道彦（交流協会）、林世英（台北経済文化代表処教育組）
5. 全体討議
司 会 日本台湾学会理事 山口 守（日本大学）